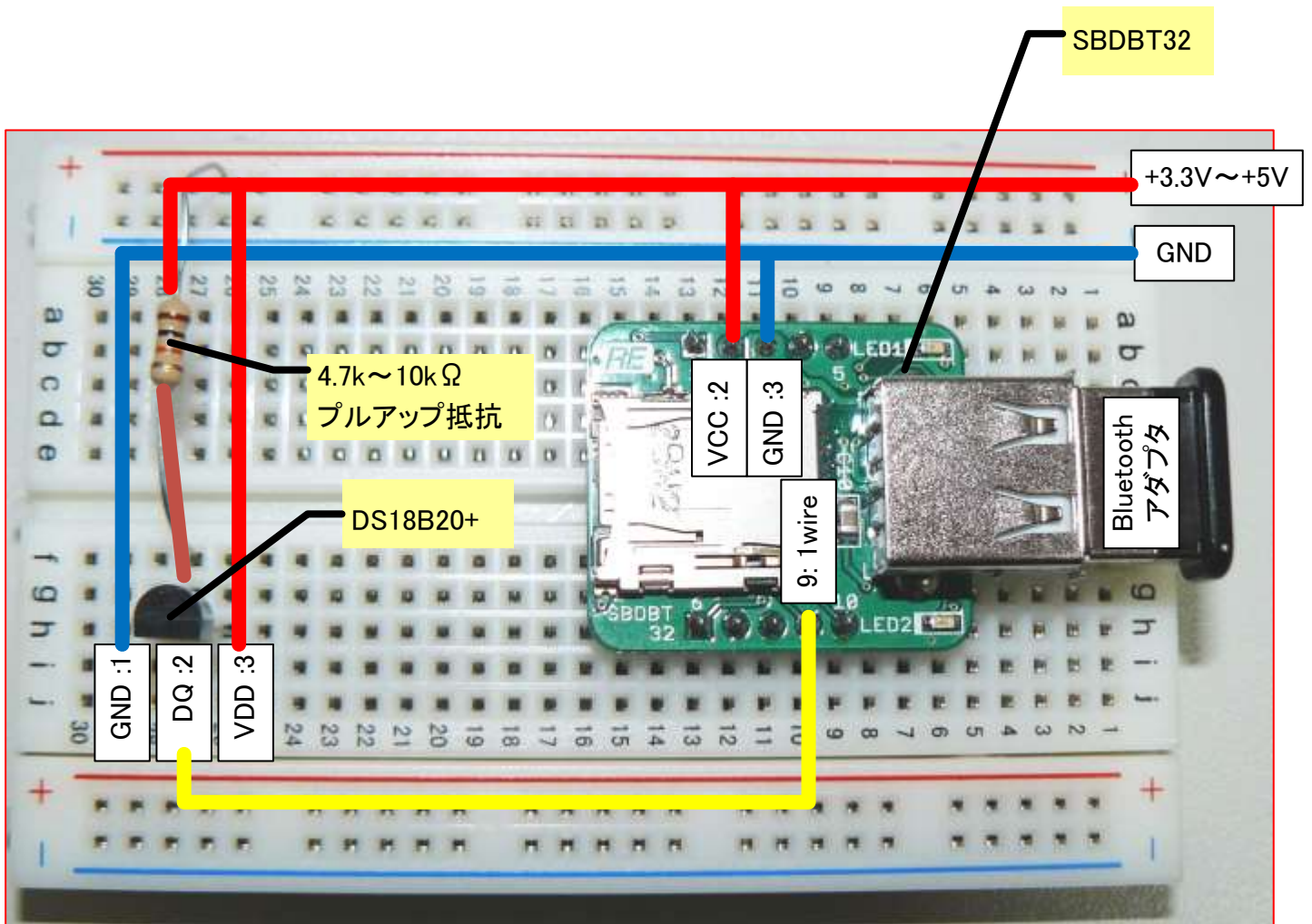


# SBDBT32 DS18B20(+) サンプルプログラム結線図 13/10/27



## 備考

- ・本サンプルプログラムはSPPサーバーとして動作し、PC等から接続されるとDS18B20+から温度を1秒間に一度取得し、テキストデータとして送信します。
- ・DS18B20+とは1-wireで通信しますが、データラインのプルアップを行う必要があります。DS18B20+の仕様では4.7kΩとなっていますが、10kΩを使用して試験を行いました。4.7kΩ～10kΩ程度の抵抗で問題無いと思います。
- ・DS18B20+はパラサイトパワーモードは使用していませんので、3番ピンのVDDから電源を供給してください。
- ・本サンプルプログラムではDS18B20+は1個のみのシングルドロップとします。マルチドロップで接続する場合はソースファイルを変更してください。
- ・SBDBT32の9番ピンを1-wireの信号に使用しています。
- ・Bluetoothアダプタにもよりますが、電源は+3.3V～+5Vで動作すると思います。消費電流は接続時で平均50～100mA程度、ピーク500mA程度必要です。